

第28回ポリマー材料フォーラム

参加募集

主 題＝ポリマー材料 半端ないって！

会 期＝11月21日(木)～22日(金)

会 場＝ウインクあいち

(名古屋市中央区名駅4丁目4-38 052-571-6131)

予約登録締切

10月31日(木) [以降は当日申込]

<http://main.spsj.or.jp/pmf.html>

＜趣旨＞新興国が次々と台頭するグローバルな競争の中で、日本の産業がこれからも成長・発展していくためには、日本の持つ材料開発における優位性を如何に維持し発展させるかが鍵であります。種々の材料の中でも特に高分子材料は、自動車、航空宇宙分野、エレクトロニクス、情報、衣料、建築土木、バイオマテリアル、先端医療など幅広い分野で技術革新のキーマテリアルとして益々重要性を増しています。そのような日本の高分子材料技術をさらに発展させるためには、産官学の活発な交流と連携が不可欠であると考えます。

今年の第28回材料フォーラムでは、「ポリマー材料 半端ないって！」と題して、「ライフサイエンス・環境材料」、「電気・光・情報・エネルギー関連材料」、「高性能・高機能材料」、「ポリマー材料の設計・合成・加工・解析」の分野にて第一線で活躍の方々からのご講演や研究成果のご発表をいただき、半端ないポリマー材料のイノベーション創出の場を産官学の研究者/技術者に提供致します。

具体的には各分野の動向を32件の招待講演でレビューしていただき、同時に研究発表(ポスター発表のみ、200件程度)の場も設けます。また、第27回で好評であった大学研究室紹介ブース並びに企業からの情報発信ブースを設置したイブニングフォーラムやランチョンセミナーなども継続して実施する予定です。多くの皆様のご参加および成果のご発表をお願い致します。

主 催 高分子学会

協 賛 (予定)印刷インキ工業会 映像情報メディア学会 塩ビ工業・環境協会 塩ビ食品衛生協議会 応用物理学会 化学工業会 強化プラスチック協会 合成ゴム工業会 色材協会 自動車技術会 情報処理学会 シリコン工業会 石油化学工業協会 繊維学会 全日本プラスチック製品工業連合会 電気化学会 電子情報通信学会 日本印刷学会 日本 ABS 樹脂工業会 日本応用磁気学会 日本化学会 日本化学繊維協会 日本工業技術振興協会 日本合成樹脂技術協会 日本ゴム協会 日本ゴム工業会 日本材料学会 日本接着学会 日本接着剤工業会 日本塗装技術協会 日本塗料工業会 日本プラスチック工業連盟 日本レオロジー学会 表面技術協会 フィラー研究会 プラスチック循環利用協会 POF コンソーシアム 有機エレクトロニクス材料研究会 ラドテック研究会 セルロース学会 プラスチック成形加工学会

日 時 2019年11月21日(木)～22日(金)

会 場 ウインクあいち

(名古屋市中央区名駅4丁目4-38 電話052-571-6131)

講 演 : 5F 小ホール1・2 ポスター : 7F・8F 展示場

発表形式と運営

1) プログラムは、招待講演(口頭)、研究発表(ポスター)となります。

11月21日(木)

招待講演: BDセッション, ポスター発表: ACセッション

11月22日(金)

招待講演: ACセッション, ポスター発表: BDセッション

2) 研究発表は、全てポスター発表とします。パネルの寸法はW180cm×H120cmとする予定です。ポスターの前にサンプル展示用の机(H73cm×W180cm×D60cm)を用意します。新製品、新素材の発表では、必ずしも完成度の高い物だけではなく、実験中に得られた興味深い事象なども気楽に発表できる場とします。

3) 研究発表のポスター掲示時間は、420分の予定です。プレゼンテーションタイムはそのうち60分です。さらに発表および討論をより活発にする目的で、コメントータが研究発表のブース[1ブース当り、10分間(説明7分、質疑応答3分)]を順次訪ね、発表者と参加者との交流を促す時間があります。

4) 21日に参加者全員の交流と懇親を目的としてイブニングフォーラム(ミキサー、参加費無料:自由にご参加ください)を開催します。

5) 研究発表の中から、優秀発表賞を選定し、会誌「高分子」で紹介するとともに定時総会後の授賞式で表彰します。なお、受賞希望申請されたもののみが審査対象となります。

6) プログラム編成は運営委員会に一任願います。

著作権譲渡について

講演予稿集に記載された内容に関するすべての著作権(翻訳権、オンライン化権、などを含む)は高分子学会に帰属します。

参加登録要領

参加者(発表者および聴講者)は全員参加登録制とします。

[参加登録料(正会員及び法人会員[維持・賛助]所属の方)]
(消費税込)

	予約参加登録	当日登録(会期中)
企業	22,000円	27,500円
大学・官公庁	13,250円	18,750円
学生・フェロー 終身・ゴールド・シニア会員	5,500円	8,250円
名誉会員	無料	無料
予稿集事前送付	可: 送料630円	不可

※非会員の参加登録料は、上記金額に20,000円(学生の場合は10,000円)追加になります。

※参加資格に齟齬があった場合、会期後に精算させていただきますので、ご了承ください。

予約参加登録期間

・発表者 6/26～7/10(送金期限8/30)

・一般参加者(聴講者) 9/2～10/31(送金期限10/31)

11月1日(金)以降は当日、会場での登録となります。

キャンセル期限

発表者 8月30日(金) / 一般参加者 10月31日(木)

※以降は、キャンセルのお申込があっても、予約参加登録料は返金できません。あらかじめご了承ください。

予約参加登録方法

① 予約参加登録期間内にホームページから予約参加登録申込を行ってください。

・ご登録のe-mailに申込受付番号を付した受理通知が返信されます。
・受理通知が届かない場合は正しく登録されていない可能性があります。必ず下記宛にお問い合わせください。

・請求書をご希望の場合は、申込受付番号取得後、

<https://member.spsj.or.jp/convention/pmf/>

にアクセス、「参加登録・確認」からログインの上、請求書発行ボタンから発行が可能です。請求書希望の場合も振込期限までに送金ください。

期限に余裕をもってご登録ください。

② 予約参加登録期間内に予約参加登録料をご送金ください。

・郵便局払込取扱票に①の申込受付番号を含む参加登録番号、参加者氏名、郵便番号、住所、電話番号、その他必要事項を記入し、郵便局からご送金ください。1人1枚使用のこと。郵便局払込取扱票の受領書を領収書にかえさせていただきます。原則として本会から別途領収書の発行は行いません。

③ 予約参加登録完了について

・予約参加登録期間内における上記①と②の受理をもって予約参加登録完了となります。(上記①②いずれかの場合、予約参加登録は無効、当日参加登録となります。)

・予約参加登録完了者には11月上旬に参加証のご案内をE-mailにて送付いたします。

連絡先 104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル

高分子学会 第28回ポリマー材料フォーラム係

電話 03-5540-3770, FAX 03-5540-3737

e-mail 28pmf@spsj.or.jp

第 28 回ポリマー材料フォーラム運営委員会

運営委員長 河合 道弘 (東亜合成)
副運営委員長 猪股 克弘 (名古屋工業大学)

Aセッション

SO 中村 浩 (豊田中央研究所)
SO 樋口 真弘 (名古屋工業大学)
青井 啓悟 (名古屋大学)
浅沼 浩之 (名古屋大学)
高須 昭則 (名古屋工業大学)
田中 健太郎 (名古屋大学)
出羽 毅久 (名古屋工業大学)
堀 豊 (アイカ工業)
横井 秀典 (メニコン)

Cセッション

SO 小林 定之 (東レ)
SO 伊津野 真一 (豊橋技術科学大学)
杓水 祥一 (岐阜大学)
鈴木 正浩 (信州大学)
竹岡 敬和 (名古屋大学)
田坂 茂 (静岡大学)
中村 賢一 (東亜合成)
永田 謙二 (名古屋工業大学)
矢次 豊 (三菱ケミカル)

Bセッション

SO 辻 昭衛 (JSR)
SO 久保 雅敬 (三重大学)
青木 純 (名古屋工業大学)
石垣 友三 (名古屋市工業研究所)
伊藤 昭則 (日油)
斎藤 直彦 (東亜合成)
永野 修作 (名古屋大学)

Dセッション

SO 土井 亨 (東ソー)
SO 上垣外 正己 (名古屋大学)
東 直樹 (旭化成)
大谷 肇 (名古屋工業大学)
佐藤 浩太郎 (東京工業大学)
鈴木 将人 (名古屋工業大学)
高木 幸治 (名古屋工業大学)
幅上 茂樹 (中部大学)
平野 敬祐 (日東電工)
増淵 雄一 (名古屋大学)

招待講演 (講演 40 分)

B, Dセッション 11月21日(木)

A, Cセッション 11月22日(金)

<11月21日(木)>

Bセッション

- 1 外部刺激により光学特性が可逆的に変化する高分子材料
(名工大院工) 信川 省吾
- 2 液晶物質の光配向プロセスの新たな動向
(名大院工) 関 隆広
- 3 高分子薄膜太陽電池材料における励起子・キャリアダイナミクス
(京大院工) 大北 英生
- 4 π 共役高分子材料への様々な元素ブロックの付与とこれに基づく光・電子機能性の制御
(東工大物質) 富田 育義
- 5 新規自己ドーブ型導電性高分子の開発と応用
(山梨大院総合) 奥崎 秀典
- 6 Li イオン二次電池用特殊機能高分子バインダー/添加剤の設計
(北陸先端大院マテリアル) 松見 紀佳
- 7 Human Augmentation を目指したフレキシブルデバイス製造技術とそのビジネス展開
(産総研) 牛島 洋史
- 8 高分子バインダー及び電解質改良に基づく蓄電池の高性能化
(関西大化学生命) 石川 正司

Dセッション

- 1 非対称スチレン系ブロック構造に基づく材料開発
(日本ゼオン) 橋本 貞治
- 2 自動車用熱可塑性 CFRP の加工と特性評価
(名大院工) 荒井 政大
- 3 産業界における高分子計算科学の利用と今後の展望
(東レ) 茂本 勇
- 4 高分子材料の大規模分子動力学計算の現状
(名大院工) 岡崎 進
- 5 動的共有結合が拓くソフトマテリアル化学
(東工大物質) 大塚 英幸
- 6 直接的アリアル化重合: 高分子半導体の製造プロセスを志向した合成手法の開発
(筑波大数理物質) 神原 貴樹
- 7 熱分解分析法によるポリマー材料の実用的解析評価
(名工大院工) 大谷 肇
- 8 SEC 法を用いたセルロース材料の分子量測定
(東ソー分析セ) 香川 信之

<11月22日(金)>

Aセッション

- 1 二酸化炭素を直接原料とする高分子の合成
(東理大工) 杉本 裕
- 2 ウイルス初期感染機構を模倣した生体内ピンポイント薬物送達システム
(阪大産研) 黒田 俊一
- 3 タンパク質結晶工学による新規機能材
(東工大院生命理工) 上野 隆史
- 4 高分子組織化に立脚した新しい医薬設計
(筑波大数理物質) 長崎 幸夫
- 5 多孔性高分子による化学プロセスの開発
(九大院工) 三浦 佳子
- 6 イオン液体を用いる天然多糖からのバイオベース材料創製
(鹿児島大院理工) 門川 淳一
- 7 構造タンパク質実用化への挑戦
(Spiber) 坂田 一樹
- 8 リコンビナントペプチド「セルネスト」を用いた骨補填材の開発
(富士フィルム) 我妻 昭彦

Cセッション

- 1 バイオナノファイバーに架橋点を集中させた高伸縮性複合ハイドロゲル
(京大院農) 寺本 好邦
- 2 架橋形式制御による機能性高分子材料
(阪大高等共創) 高島 義徳
- 3 高分子微粒子のモルフロジー制御とその機能
(神戸大院工) 南 秀人
- 4 特異な発色/磁性を示す高分子材料の開発と色材応用
(千葉大院工) 桑折 道清
- 5 波長可変小角 X 線散乱によるブロックポリマー薄膜のマイクロ相分離構造解析
(名工大院工) 山本 勝宏
- 6 BOC 基を利用した耐熱型易解体性接着材料の設計
(阪府大院工) 松本 章一
- 7 異種材接合界面の特性評価と接着メカニズム解析
(産総研) 堀内 伸
- 8 低燃費タイヤ用ブタジエン系エラストマーの技術開発
(JSR) 曾根 卓男